

政策体系	基本目標名	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	施策主管課長	医療保険課
	政策名	1	健康で安心して暮らせるまちづくり		山菅 昭浩
	施策名	2	地域医療体制の充実		
施策関係課					

1. 施策の目的と成果把握

施策の目的「対象」	この施策は、誰、何を対象としているか	対象指標	単位	H30	R1	R2	成果指標設定の考え方		
	①地域医療体制を構成する医療機関(市外の病院) ②市内医療機関(病院) ③市内医療機関(一般診療所、歯科診療所)	① 両毛地域医療体制(市外病院) ② 市内医療機関数(病院) ③ 市内医療機関数(一般診療所・歯科診療所) ④	箇所	12	12				
施策の目的「意図」	この施策によって、「対象」をどう状態にするのか	成果指標(意図の達成度を表す指標)	区分	単位	H30	R1	R2	R3	成果指標の取得方法
	①市民が必要な時に、安心して医療を受けることができるようにする。	① かかりつけの医者を持っている市民の割合 ② 市内の医療体制に満足している市民の割合 ③ ④ ⑤	目標 実績	%	79.0 78.0	80.0 77.4	81.0 62.0	82.0 63.0	
								① 市政に関するアンケート調査 ② 市政に関するアンケート調査 ③ ④ ⑤	

2. 基本事業の目的と成果把握

基本事業名	対象	意図	成果指標	区分	単位	H30	R1	R2	R3	基本事業名	対象	意図	成果指標	区分	単位	H30	R1	R2	R3	
医療機会の充実	・医療機関(病院) ・医療機関(一般・歯科)	・身近で安心した医療を提供できる。	① 市内の医師・歯科医師数	目標	人	282	283	284	285	地域医療体制の確保	・地域医療体制を構成する医療機関(市外の病院) ・市内医療機関(病院) ・市内医療機関(一般診療所・歯科診療所)	・安心して受診できる医療体制が整備されている。	① 両毛地域医療体制(病院)	目標	箇所	17	17	17	17	
			② 市内医療機関数(病院、一般・歯科診療所)	目標	箇所	176	177	178	179				② 在宅療養支援診療所の数	目標	箇所	8	8	8	8	
			③ 市民病院の常勤医師数	目標	人	16	16	16	16					目標						
救急・高度医療体制の充実	・医療機関(病院) ・医療機関(一般・歯科)	・緊急時に安心して適切な医療が提供できる。	① 休日・夜間緊急診療所利用者数	目標	人	10,200	10,300	10,400	10,500											
			② 24時間体制の医療機関数	目標	箇所	2	2	2	2											
			③ 二次救急医療が受けられる医療機関数	目標	箇所	2	2	2	2											
			④ 休日歯科診療所利用者数	目標	人	190	200	210	220											

3. 施策及び基本事業の目標達成度評価

施策	令和元年度施策の取組方針	施策の取組方針・成果指標達成状況
	<ul style="list-style-type: none"> 市有施設適正配置計画に基づき診療所の統合や他の市有施設との複合化に向け検討する。 国民健康保険診療所においては、医師及び看護師等の確保に努めるとともに、へき地医療拠点病院である市民病院と連携するなど、働きやすい環境を整備し、在宅医療の充実を図る。 日頃から健康相談のできる「かかりつけ医」を持つよう、広報紙やホームページに記事を掲載する。また、チラシ等を作成して医療機関に設置するなど、医療機関と連携して普及啓発を行う。 救急医療体制を確保するため、休日・夜間緊急診療所や二次救急医療輪番制病院への支援を行う。 医師会、医療機関等の機能分担や在宅医療における業務連携について協議し、両毛地域医療体制の中における本市の地域医療体制の構築を図る。 民営化された市民病院の移行期の安定的な病院運営が可能となり、市民のニーズに合った医療サービスが提供できるよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【施策の取組方針達成状況】 診療所のニーズを把握するためアンケートを実施したが、他の市有施設との複合化に向けた検討は行われていない。 へき地医療拠点病院である市民病院と連携し、診療所の診療体制の充実を図った。 地域医療体制及び救急医療体制の確保と充実を図るため、佐野医師会病院・佐野厚生総合病院・佐野休日歯科診療所が行う医療機器の整備に対し補助金を交付した。 【成果指標達成状況】 広報などの等による継続的な啓発活動により、かかりつけの医者を持っている市民の割合は70%の後半に位置しているものの、目標の80%には至らなかった。 両毛地域医療構想調整会議において、安定健康福祉センター、医師会、医療機関等と両毛地域医療構想について協議しているが、市内の医療体制に満足している市民の割合は目標の61%には至らなかった。

基本事業名	令和元年度基本事業の取組方針	基本事業の取組方針・成果指標達成状況	基本事業名	令和元年度基本事業の取組方針	基本事業の取組方針・成果指標達成状況
医療機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険診療所の健全経営を図るとともに、どこに住んでも身近に医療機会を持てるようにする。 「かかりつけ医」を持つことの普及啓発を図る。 緊急歯科医療体制を確保するため、休日歯科診療所の運営を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 取組方針 <input checked="" type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 成果指標 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 【基本事業の取組方針達成状況】 へき地医療拠点病院である市民病院と連携し、国保診療所の診療体制の充実を図った。 医師会及び歯科医師会と連携し「かかりつけ医」に関する啓発を行った。 緊急歯科医療体制を確保するため、佐野休日歯科診療所運営交付金を交付した。 【成果指標達成状況】 市内医療機関数(病院、一般・歯科診療所)については変更がなかった。 	地域医療体制の確保	<ul style="list-style-type: none"> 市有施設適正配置計画に基づき診療所の統合や他の市有施設との複合化に向け検討するとともに、各地域における診療所の今後のあり方を検討する。 民営化された市民病院が、より効率的で安定的な病院運営が可能となり、市民のニーズに合った医療サービスが提供できるよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 取組方針 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 成果指標 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 【基本事業の取組方針達成状況】 診療所のニーズを把握するためアンケートを実施したが、他の市有施設との複合化に向けた検討は行われていない。 民営化された市民病院の経営安定化を図るため、市民病院等移行期運営費補助金を交付した。 【成果指標達成状況】 市内の病院1箇所が病棟を廃止診療所へ変更となったため、1箇所減となった。
救急・高度医療体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> 救急医療体制を確保するため、救急医療機関の運営を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 取組方針 <input checked="" type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 成果指標 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 【基本事業の取組方針達成状況】 救急医療体制を確保するため、二次救急医療輪番制病院負担金及び佐野休日夜間緊急診療所運営補助金を交付した。 【成果指標達成状況】 休日・夜間緊急診療所利用者数及び休日歯科診療所利用者数については目標を下回った。特に休日・夜間緊急診療所については、新型コロナウイルスの感染リスクによる診療抑制により、対前年度で利用者が減少したと思われる。 			<ul style="list-style-type: none"> 取組方針 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 成果指標 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成

4. 施策の基本情報

施策の基本情報	社会情勢変化、国・県の動向、市民・議会意見等	施策の成果向上に向けての役割分担		
	<ul style="list-style-type: none"> 全国的に医師、看護師不足の状況が続いている。 超高齢社会を迎え、在宅医療のニーズが増加している。 議会や市民から、市民病院の二次救急医療病院群輪番制への復帰要望がある。 新型コロナウイルスの感染リスクから、医療機関への通院を控える人が増加している。 	市民	事業所	行政
		・かかりつけ医を持ち、病気の早期発見・早期治療に努める。	・従業員の健康管理に努める。	・国民健康保険診療所の安定的な運営に努める。
				・民間譲渡となった市民病院の医療サービスの向上を推進する。
				・地域医療体制を構築する組織機構の再編を推進する。

5. 施策全体の総括・今後の課題・今後の方向性

施策の成果実績と施策の基本情報及び施策コストに関する全体総括	今後の課題	今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> 医師会及び歯科医師会と連携し「かかりつけ医」に関する啓発を行った。 診療所だよりを発行し、地域住民の診療所に対する理解を深めた。 民営化した市民病院の経営安定化を図るため、市民病院等移行期運営費補助金を交付した。 救急医療体制を確保するため、二次救急医療輪番制病院負担金及び佐野休日夜間緊急診療所運営補助金を交付した。 緊急歯科医療体制を確保するため、佐野休日歯科診療所運営交付金を交付した。 地域医療体制及び救急医療体制の確保と充実を図るため、佐野医師会病院・佐野厚生総合病院・佐野休日歯科診療所が行う医療機器の整備に対し補助金を交付した。 施策全体での令和元年度決算額は、前年度と比較して約1億6,400万円の増額となった。これは市民病院等移行期運営支援事業の増、及び医療機器等整備支援事業の皆増によるものである。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和2年度で解決する課題】 特になし 【令和3年度以降にも引き継がれる課題】 ①「かかりつけ医」を持つ必要性に関する理解促進 ②救急医療機関への支援 ③国民健康保険診療所の経営安定化 ④市有施設適正配置計画に基づく取り組み ⑤民営化した市民病院の医療サービス向上を推進するための支援 【令和3年度重点課題】 ⑥民営化した市民病院の旧棟建替のための支援 	<ul style="list-style-type: none"> ①「かかりつけ医」を持つ必要性について医師会及び歯科医師会と連携した取組みを推進する。 ②救急医療体制を確保するため、継続的な支援を行う。 ③引き続き国民健康保険診療所の安定経営を図る。 ④市民が求める診療所ニーズの把握に努め、市全体の診療所のあり方を検討する。 ⑤民営化した市民病院の経営安定化及び救急医療・へき地医療体制の維持を支援するため、民間譲渡に関する基本協定書に基づき継続的な支援を行う。 ⑥令和3年度から交付を開始する市民病院等施設整備費補助金をはじめ、旧棟建替が円滑に進むための継続的な支援を行う。